

地域	福島県 いわき市	認定日	平成22年2月10日	通巻番号	2 - 21 - 035
----	----------	-----	------------	------	--------------

②生産履歴の明確化や減農薬栽培等による付加価値向上

いわきの太陽と天然酵素を使った肥料で育てた“自然派トマトソース”の開発と販売促進

化学肥料や農薬に頼らない自然農法で生産されたトマトを用いて、自然派トマトソースを開発・製品化し、販売促進に取り組む。

➤ 連携体

農林漁業者 (株)いわき遠野らぱん (農業)

天然酵素を使った自家製堆肥肥料(天然酵素肥料)を使い、化学肥料や農薬に頼らない自然農法トマトを生産し、提供する。

中小企業者 遠野産業振興事業協同組合 (食料品製造業)

天然酵素肥料を使用して栽培したトマトを加工し、自然派トマトソースとして商品化し、販売する。

連携参加者 (株)アクアマリンパークウェアハウス (飲食店)

自社が経営する商業施設を活かし、新商品の情報発信と販路開拓の支援を行う。

サポート機関等 いわき商工会議所、地域活性化支援事務局

➤ 連携の経緯

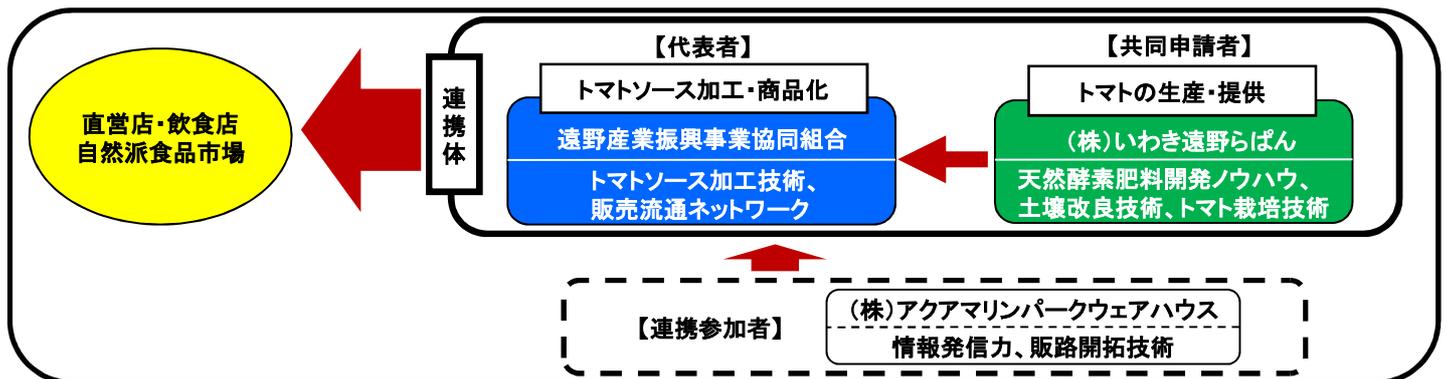
いわき市遠野地区の地域おこし団体として、中山間地域である遠野の特色を活かした事業の展開をしてきた遠野産業振興事業協同組合と、遊休農地の利活用促進、農薬を使わずに連作を可能にする対策などに取り組み、遠野の田舎色豊かな農産物を生産している(株)いわき遠野らぱんが、地域内での資源の循環利用を積極的に行うために連携することとなった。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(株)いわき遠野らぱんは、トマト栽培に合った天然酵素を利用した堆肥を開発し、この堆肥を使った土壌改良などを行いながら、圃場の拡大を伴った生産体制の確立を進める。

遠野産業振興事業協同組合は、このトマトの特徴を最大限に生かした製品の開発に努めるとともに、トマト生産のこだわり、自然派トマトソースの味の豊かさをPRし、販路開拓に取り組む。また、生産と製造の過程で生ずる残渣を堆肥原料に利用し、資源の循環利用を図る。



➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で390万円の売上高増加、自然農法によるトマト生産体制の確立と作付面積の拡大

自然農法によるトマト生産体制の確立と作付け面積の拡大により収益の向上が図られる。

中小企業者 5年で1,300万円の売上高増加、高付加価値商品開発、資源の地域内循環利用の促進

付加価値の高い加工品の需要拡大により収益性の向上が図られるとともに、地域内での資源の循環利用の促進が期待できる。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：遠野産業振興事業協同組合
TEL：0246-74-1112
E-mail：t1@iwakitohno.jp

所在地：福島県いわき市遠野町上遠野字川張26-1
FAX：0246-89-4868
ホームページ：http://www.iwakitohno.jp